

一般質問



老朽化した岩田川河川堤防の
防災対策強化

杉本 熊野 議員 新政みえ/津市選出



問 岩田川の河川堤防は、伊勢湾台風後に完成したものであり老朽化が進んでいるため、地震・津波対策を早急に進める必要があると考えます。また、河川堤防の老朽化対策を、国土強靱化予算や交付金事業の対象とするよう国に訴えていく必要があると考えます。県の見解をお聞かせください。

答 近年、激甚化・頻発化する水災害に対応するため、気候変動を踏まえた河川整備計画の見直しを進めており、岩田川については来年度以降に着手予定です。見直しにあたっては、洪水対策だけでなく河川堤防の地震・津波対策についても老朽化や市街化の状況などの優先度を考慮しつつ、対策の必要性について検討します。また、河川堤防の老朽化対策を補助事業の対象とするよう、引き続き国に強く要望していきます。

その他の質問事項

- 虐待から「子どもの命」を守り「子どもの最善の利益」の保障を!
- 戦後80年 平和学習の推進を!



食料自給総合対策調査特別
委員会からの提言書への対応

中瀬 信之 議員 新政みえ/度会郡選出



問 昨年度、議会で設置した特別委員会から知事へ、食料の安定供給などに関する提言を行いました。この提言を受けて県が一丸となって取り組むことは、市町や県民に対するアピールになり、県の食料自給力を上げ、県の農林水産業や関係する産業の生き残りや発展に寄与します。知事の取組姿勢を伺います。

答 農林水産業を持続可能なものとし、自給率を上げていくには、IT等を用いたスマート化や集約化による効率的な生産、地産地消などによる販路の拡大と安定化などにより、生産量を上げる必要があります。今後も、機会をとらえて県民の皆さんへの応援の呼びかけを行うとともに、来年度予算においても、農地の集約化や販路拡大など、さらなる取り組みについて検討します。

その他の質問事項

- 食育の推進
- 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催に向けて



戦争を物語る資料や遺品などを
次世代へ伝え遺す取り組み

日沖 正信 議員 新政みえ/いなべ市・員弁郡選出



問 県は、貴重な戦争資料などに誰もがアクセスできるよう、ホームページ上に「三重県戦争資料館」を開設していますが、平成21年度以降更新されていません。資料や遺品などをさらに調査し追加整理を行いながら内容を充実させ、後世に大切な記録を残していくべきと考えますがいかがですか。

答 県では、戦後60年の節目にあたり、身近に戦争の悲惨さと平和の尊さを考えていただくため、県内の戦争に関する遺品等の調査を行い、「戦争資料館」として県のホームページで公開しました。戦争を体験された方が年々少なくなり、往時の戦争資料等が失われつつあることから、戦後80年を契機に、ご遺族の方々等から寄せられる新たな資料を追加、更新するとともに、見やすさの工夫や関連情報の掲載の充実などに取り組みます。

その他の質問事項

- 若者に選ばれる三重
- 高齢者介護の現場を支える取り組み



地域共生社会の推進

西場 信行 議員 自由民主党/多気郡選出



問 県の委託事業を契機に、名張市や県保険者協議会では、全国でも先進的存在としてリンクワーカー研修を実施してきました。これまでの取り組みを生かし、県において社会的処方^⑦に不可欠なリンクワーカーの活用により地域共生社会づくりを進めるべきと考えますが、県の考えをお聞かせください。

答 県では、地域共生社会の理念や包括的な支援体制の整備が県内全域に広がるよう、市町や社会福祉協議会の職員等を対象に、地域で核となる人材を育成する研修を実施しています。課題を抱える方を支援し、社会参加の実現につなげていくためには、地域において、「リンクワーカー」のような役割を持った人材の育成や活用を進めることが有効であり、今後の研修では社会的処方の考え方を取り入れた内容としていきます。

その他の質問事項

- 教員確保対策
- 宮川の流域回復と水質改善



生コンなどの主要資材高騰に伴う
適切な積算、契約の対応

中森 博文 議員 自由民主党/名張市選出



問 公共工事の積算価格に大きく影響する生コンなどの主要資材の高騰に対し、タイムラグなく、発注・契約単価を実勢価格に変更すべきと考えますがいかがですか。また、インフレスライド^⑧による請負額変更時の受注者負担の軽減について、国へ要望する必要があると考えますがいかがですか。

答 資材の設計単価については、物価調査機関が毎月発行する書籍等に掲載のある資材は、毎月、最新単価に更新するとともに、未掲載の単価の内、生コンなどの主要資材については県独自で毎月調査し、5%以上の変動があった場合に見直しています。また、スライド条項にかかる受注者負担の軽減については、建設業界からも要望があるため、国に対してマニュアルの見直しを求めています。

その他の質問事項

- 発想の転換! 本庁舎のおもいやり駐車場の上屋の設置について
- 伝統的木造建築物にかかる建築確認申請手続きについて ほか



活力ある漁村づくりに向けた
「海業」の推進

中嶋 年規 議員 自由民主党/志摩市選出



問 国は、漁村ならではの地域資源の価値や魅力を生かした「海業」の振興により雇用機会確保と所得向上を図っています。県は今年度、「三重県水産業及び漁村の振興に関する基本計画」の次期計画の策定を進めていますが、「海業」の振興についてどのように取り組むのか、お聞かせください。

答 次期計画では「海業」を新たに位置付け、現在も実施している現場のニーズに対応した普及指導員のサポートに加え、海業の展開に必要な調査や販路開拓等への支援、漁港施設の利活用に向けた環境整備など、国の事業も活用しながらソフト・ハード両面で支援し、活力ある漁村の構築に向けた取り組みを加速化します。今後も、漁村における所得の向上や雇用機会の確保を図るため、海業を推進し、漁村の活力向上につなげていきます。

その他の質問事項

- 能登半島地震の教訓を踏まえた取り組み
- 物価高騰、人材不足など喫緊の課題への対応を速やかに ほか